

第40回 九州腎臓移植研究会

プログラム・抄録集

会期 2021年7月17日 土

形式 ハイブリッド開催
(現地開催+WEB開催)

現地会場 ホテル マリターレ創世 佐賀

会長 野口 満
佐賀大学医学部泌尿器科 教授

<https://sagaunivurology.wixsite.com/kyushujinisyoku40>

第40回 九州腎臓移植研究会

プログラム・抄録集

<https://sagaunivurology.wixsite.com/kyushujinisyoku40>

会期 2021年7月17日(土)

形式 ハイブリッド開催
(現地開催+WEB開催)

現地会場 ホテル マリターレ創世 佐賀

会長 野口 満
佐賀大学医学部泌尿器科 教授

第40回九州腎臓移植研究会事務局

佐賀大学医学部泌尿器科

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5-1-1

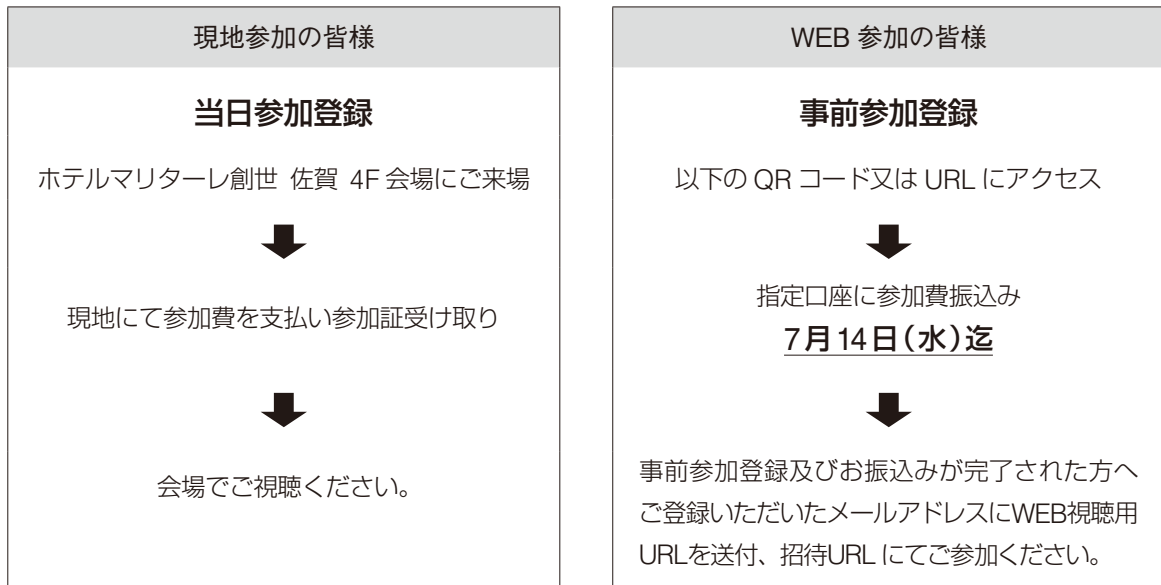
TEL: 0952-34-2344 FAX: 0952-34-2060

E-mail: hinyoukika@ml.cc.saga-u.ac.jp

開催概要

現地参加の方と WEB 参加では参加登録が異なります。

以下の手順をご確認ください。WEB 参加の場合は7月14日(水)が登録締め切りです。



■ 現地参加者の皆様へ

- 1) 受付は7月17日(土)午前11時より、ホテルマリターレ創世 佐賀 4F ホールにて開始します。
- 2) 参加費は医師3,500円、メディカルスタッフ2,500円です。受付でお支払い頂き、ネームカード兼参加証明証をお受け取りください。所属・氏名をご記入のうえ、会場内では常にお付けください。
- 3) 会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定してください。

■ WEB 参加の皆様へ

- 1) 下記の QR コードを読み込んでいただくか、URL にアクセスしていただき、事前登録をお願い致します。
URL : <https://cs-rogbank.jp/kyushujinisyoku40/>



- 2) 事前参加登録後、ご登録が完了すると、事務局より参加登録完了並びに参加費支払い方法のメールが自動送信されます。

※ 登録後24時間以内にメールが届かない場合は、下記、お問合せ先までメールもしくはお電話にてお問合わせください。

※ ドメイン指定受信を設定の方は「cs-rogbank.jp」からメール受信ができるよう事前に設定を変更してからご登録ください。

※ フリーメールをご登録の場合は迷惑メールに振り分けられることがありますのでご注意ください。

- 3) 参加費は医師 3,500円、メディカルスタッフ 2,500円です。
大変申し訳ございませんが、参加費は、登録完了後7月14日(水)までにお支払いください。
振込先：佐賀銀行／佐賀医大前支店 普通：3063581
名 義：第40回九州腎臓移植研究会 会長 野口 満
(振込手数料はご負担ください。)

【参加証について】

領収書付きの参加証は、研究会終了後、WEB 開催ページへのアクセスのログイン情報と、入金状況との照合を行った後に、事務局より郵送いたします。

【オンライン聴講について】

WEB 視聴用 URL は、7月14日(水)までにご登録・お振込みが完了した方へご入力いただきましたメールアドレスにお送りさせていただく予定です。

■ 幹事会

7月17日(土)11時より、ホテルマリタール創世 佐賀 4F ヨーロペにて開催いたします。
関係者の方はお集まりください。

■ 発表者(一般演題)の皆様へ

発表時間は5分、討論時間は3分の合計8分です。
発表スライドを作成していただき、6月15日(火)～7月7日(水)までにアップロードをお済ませください。質疑応答がございます。当日は会場又は WEB でご参加ください。

■ 座長の先生方へ

現地会場でのご参加の先生は、担当セッションが始まる30分前までに座長受付をお済ませください。又、WEB 参加の座長の先生は事前参加登録を必ずお済ませください。

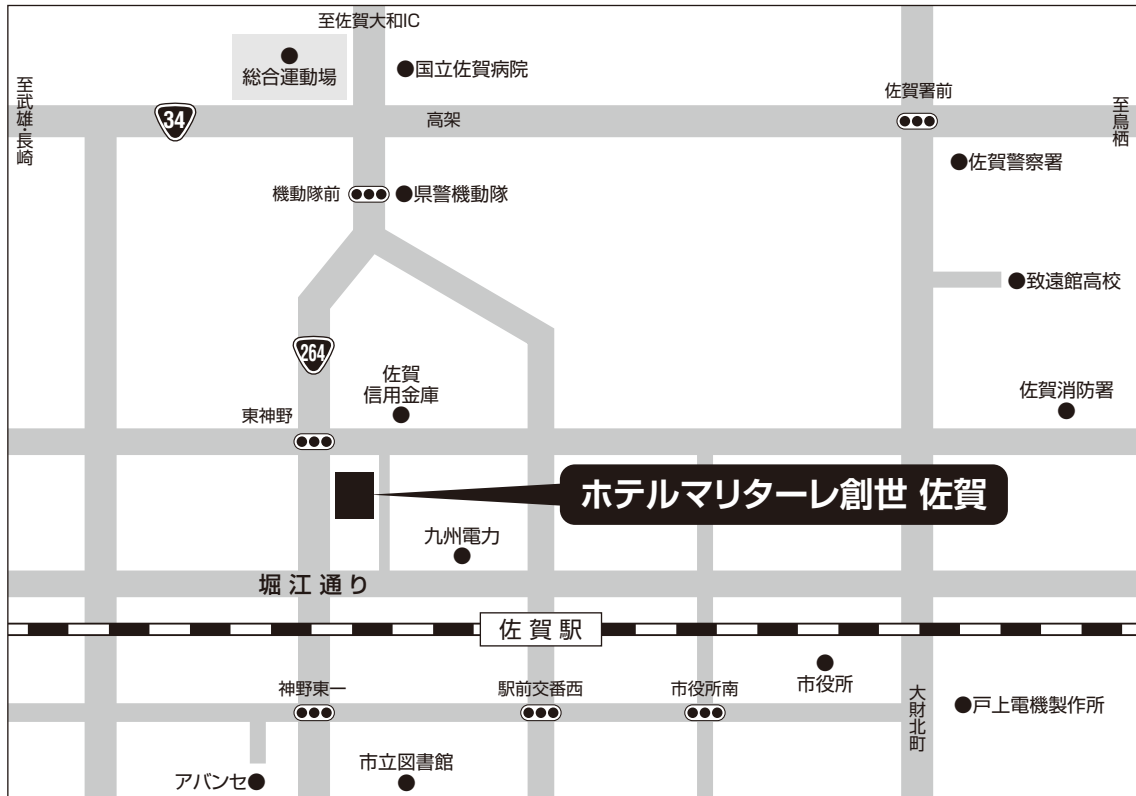
【参加登録に関するお問い合わせ先】

佐賀大学医学部 泌尿器科学講座
〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1
TEL：0952-34-2344 FAX：0952-34-2060
E-mail：hinyoukika@ml.cc.saga-u.ac.jp

【発表データ upload に関するお問合せ先】

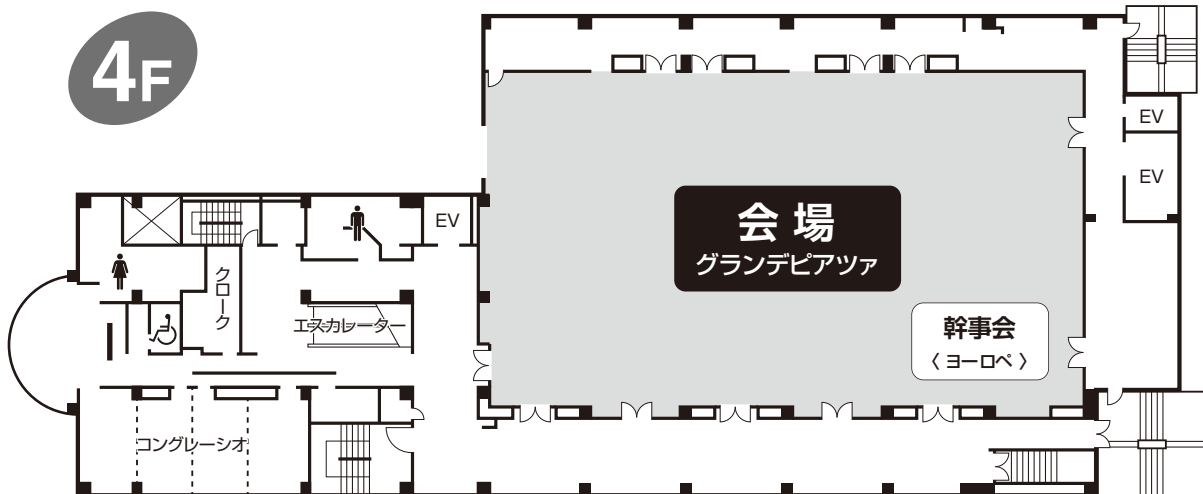
株式会社 ビジュアルシステム
〒840-0813 佐賀市高木瀬町長瀬1913-3
TEL：0952-37-9770 FAX：0952-37-9771
E-mail：kawahigashi@visual-system.co.jp

会場案内図



[アクセス]

- 徒歩の方 佐賀駅バスセンターより徒歩5分
- JRをご利用の方 博多駅より佐賀駅まで特急で40分
長崎駅より佐賀駅まで特急で80分
- バスをご利用の方 福岡市天神より佐賀駅バスセンターまでバスで80分
福岡空港より佐賀駅バスセンターまでバスで60分
佐賀空港よりホテルまで30分
- お車でお越しの方 博多駅より佐賀大和ICまで65分（九州自動車道・長崎自動車道経由）
福岡空港より佐賀大和ICまで45分（九州自動車道・長崎自動車道経由）
佐賀空港より佐賀駅バスセンターまでバスで30分
佐賀大和ICよりホテルまで15分



プログラム

2021年7月17日 土 於：ホテル マリターレ創世 佐賀

11:00～11:40

幹事会

会場：4F ヨーロペ

研究会

13:00～

開会挨拶

会長：野口 満

13:05～13:45

教育講演 1

共催：大塚製薬株式会社

座長：野口 満（佐賀大学医学部 泌尿器科）

腎移植時における多発性嚢胞腎に対する 鏡視下後腹膜アプローチ腎摘術

堀田 記世彦 北海道大学病院 泌尿器科

13:50～14:10

HLA 検討会

座長：升谷 耕介（福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学）

抗 HLA 抗体保険算定の概要、エピトープ解析

橋口 裕樹 福岡赤十字病院 移植センター

14:10～14:30

九州沖縄地区献腎移植症例検討会

座長：岡部 安博（九州大学大学院 臨床・腫瘍外科）

〈事例〉

- 摘出施設：鹿児島大学病院 山田 保俊
- 移植施設（左）：九州沖縄ブロック外
- 移植施設（右）：佐賀大学医学部附属病院 東武 昇平

14:30～15:10 教育講演2

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：中村 雅史(九州大学大学院 臨床・腫瘍外科)

脳死ドナー腹部臓器摘出標準手技と長崎での腎・消化器複合移植

江口 晋 長崎大学大学院 移植・消化器外科

15:10～15:20 break

15:20～15:45 一般演題1

座長：安藤 忠助(大分大学医学部 腎泌尿器外科学講座)

中村 信之(福岡大学医学部 腎泌尿器外科学講座)

01 腎移植後遷延性副甲状腺機能亢進症に対するエボカルセトによる治療経験

松田 剛 長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

02 ABO 不適合腎移植における EC-30W を用いた DFPP 施行について

江口 章悟 福岡赤十字病院 臨床工学課

03 腎移植後の腎性貧血に対する HIF-PH 阻害薬の使用経験

安藤 忠助 大分大学医学部 腎泌尿器外科学

15:45～16:20 一般演題2

座長：望月 保志(長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科、血液浄化療法部)

寺坂 壮史(宮崎県立宮崎病院 外科・移植外科)

04 当院における移植後抗 HLA 抗体検査の後方視的検討

田中 希歩 熊本赤十字病院 検査部

05 腎移植後における血清 IgG 値の意義についての検討

寺坂 壮史 宮崎県立宮崎病院 外科

06 ネットコミック誌 移植啓発の-new手段とその主旨

吉開 俊一 社会医療法人北九州病院 北九州湯川病院

07 腎代替療法選択における協同意思決定の実践

升谷 耕介 福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学

座長：錦戸 雅春(国立病院長崎医療センター 泌尿器科)

山田 保俊(鹿児島大学医学部 泌尿器科学)

08 術中に判明した移植腎完全重複尿管の一例

梶 朱梨 熊本赤十字病院 外科

09 腎梗塞をきたした生体腎移植ドナーの一例

安宅 映里 九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学

**10 肉眼的血尿を認めず診断に難渋した
生体腎移植後早期に発症したアデノウイルス感染症の一例**

中房 祐樹 福岡赤十字病院 外科

11 腎移植直後に急性心筋梗塞により心停止した一例

佐藤 優 九州大学大学院 臨床・腫瘍外科

16:55～17:05 break

17:05～17:45 教育講演3

共催：中外製薬株式会社

座長：三股 浩光(大分大学医学部 腎泌尿器外科学講座)

腎臓移植の最新事情：腎移植長期生着のための内科的、外科的管理

田邊 一成 東京女子医科大学病院 泌尿器科

17:45～18:05 総会・議事

18:05～ 閉会挨拶 会長：野口 満

抄 録

教 育 講 演

H L A 検 討 会

九州沖縄地区献腎移植症例検討会

一 般 演 題

腎移植時における多発性嚢胞腎に対する 鏡視下後腹膜アプローチ腎摘術

堀田 記世彦、篠原 信雄

北海道大学病院 泌尿器科

多発性嚢胞腎に対する腎移植の際には、移植床の確保のために自己腎摘術を行う場合が多い。当施設では、腰部斜切開にて腎摘術を行っていたが侵襲が大きいため、鏡視下後腹膜アプローチを取り入れ、現在まで20症例を施行している。従来の腰部斜切開による腎摘術を行った10症例と術式、手術成績について比較すると、従来法では腰部斜切開と傍腹直筋切開の大きな手術創が2つ必要であったのに対して、当術式では後腹膜鏡の4ポートと腎移植の際に行われる傍腹直筋切開の手術創で摘出できた。摘出腎の容量は後腹膜鏡、腰部斜切開でそれぞれ中央値1,288 ml (622-1,725)、1,205 ml (683-1,765) で有意な差はなく、自己腎摘に要した時間も後腹膜鏡と腰部斜切開それぞれ平均163 ± 28分と147 ± 25分と有意な差はなかった。輸血した症例はなく、開腹手術への移行症例はなかった。腎摘術に伴う合併症は後腹膜鏡では認めなかったが、腰部斜切開では1例胸膜損傷による気胸を合併した。また、術後使用した鎮痛薬の回数は有意に後腹膜鏡で少なく、術後離床期間も後腹膜鏡で有意に短かった。以上の結果より腎移植時の多発性嚢胞腎に対する鏡視下後腹膜アプローチ腎摘術は侵襲が少なく、手術成績も開放手術と同等であり有用で妥当な術式である。今回は手術成績とともに安全に施行するポイントについて供覧する予定である。

第40回九州腎臓移植研究会
プログラム・抄録集

会 長： 野口 満

事務局：佐賀大学医学部 泌尿器科学講座

〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1

TEL：0952-34-2344 FAX：0952-34-2060

E-mail：hinyoukika@ml.cc.saga-u.ac.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://secand.jp/>

第40回 九州腎臓移植研究会事務局

佐賀大学医学部泌尿器科

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5-1-1

TEL: 0952-34-2344

FAX: 0952-34-2060

E-mail: hinyoukika@ml.cc.saga-u.ac.jp